

片山タイムズ

第十六号
令和六年
五月吉日

初風炉

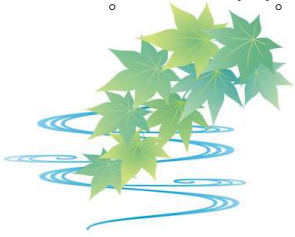
風炉の季節になりました。炉のお点前がようやく軌道に乗ってきたという生徒さんもうらっしゃるかと思えます。どちらか片方でいいのと思うこともあるかと思いますが、茶の湯には、道具や点前が変わることその季節を楽しむことができます。楽しみながら茶の湯のお稽古を続けていってください。



茶事

昨年は茶席を2回も担当したため、なかなかお稽古が茶会の為の点前のお稽古になりがちになりましたが、今年度は茶会の当番がないためゆつくりお稽古ができます。お点前のお稽古も進めていただきますが今年度は「茶事」を複数開催を考えています。

茶の湯は、「茶事」を行うことにより様々なお点前の意味やあり方がよくわかるかと思えます。少しお時間はかかりますが、いくつか候補日をお稽古場に掲載をします。ご都合のつく日時をお選びいただきぜひともご参加ください。



お知らせ

5月7日〜21日まで大変申し訳ありませんがお稽古を休みにします。オーストラリア南部にある島、タスマニア島にあるホバートにて、お茶とお花と着物の出張稽古に行ってきます。

このホバートという町は焼津市の姉妹都市で、わたくしもジャパンプフェスティバルなど何回も現地に行っております。今回お世話になるご一家は、2011年に日本にお越しになつています。

すこし皆様のお稽古のスケジュールがタイトになつてしましますが、よろしくお願ひします。



来日時の写真

駿府各流大茶会

静岡伊勢丹にて行われた駿府各流大茶会、わたくしも延べ10人の生徒さんと連日お茶会に行ってきました。このお茶会は裏千家だけでなく、お抹茶の各流派としてお煎茶の各流派も茶会を催します。毎年4月に開催されますので、また来年ご興味のあるかたはご一緒しますのでお声がけください。

茶筌

当社中のお稽古およびお茶会の茶筌は「谷村丹後」先生の茶筌を使用しています。

茶筌の里と呼ばれる奈良県生駒市高山、日本で生産される茶筌のほとんどはこの地で生産されています。この高山で20代にもわたり一子相伝で伝えられ現在まで続くのが谷村家です。



現在20代目の当主である谷村丹後先生は、様々な流派へ茶筌を提供しています。

もちろん裏千家の中でも高く評価されており、「淡交」の5月号でも若宗匠と巻頭カラーページにて対談されています。定期購読されている方はよくお読みください。またお稽古場にも常設していますので、お稽古に来た際にお読みください。



淡交5月号 (淡交社HPより)

谷村丹後先生は、非常に気さくな方で、私や社中のもも実際に作業している工程を見せていただけたことがあります。自宅へ、お茶を点てたいと思ひ茶筌を購入される場合も丹後先生の茶筌をお勧めします。丹後先生の茶筌は、プラスチックのケースに入っては無く紙箱に入って届きます。(上段写真参照) 竹を乾燥させて茶筌を作っているとはいえ、プラスチックのケースでは調湿できないという理由などがあるそうです。こういったところにもこだわりがありひとつひとつ丁寧に作られています。もし購入されたい場合は、お稽古時にご相談ください。



YouTube

【内閣府公式】『京都迎賓館』おもてなしの心 第3回「茶道」という動画があります。本年4月に公開された動画ですが、裏千家坐忘齋御家元を主体とした映像になっております。検索および左記QRコードから是非ご覧ください。

